前橋市スポーツ推進委員の紹介（24地区）

前橋市から委嘱された「前橋市スポーツ推進委員」を紹介します。前橋市スポーツ推進委員は、各地区におけるスポーツ振興事業に対する協力や、生涯スポーツの普及・指導を行っています。

桃井地区

吉尾文仁　有田昌弘　南波博子　丸山　晃

中央地区

町田哲也　大槻幸男　池田浩子

中川地区

野口安博　内田　久　安田智子　石井誉子

南部地区

村上裕香　戸田貴文　西潟　猛　泉沢　浩

天川地区

木暮　弘　松島文雄　大島政昭　横山　洋

城東地区

藤川由美子　蜂須聖司　山田　豊

若宮地区

桑原　豪　酒井一雄　蘇原　茂

敷島地区

江原洋二　長崎千弘　村田知宏

岩神地区

石本崇木　村岡隆之　黒岩瑞恵

芳賀地区

横山利光　後藤祐美子　織間繁夫　鈴木　勲

南橘地区

岡庭善幸　須川良治　丸山堅也　黒田　侑
髙橋　実　塩原千里　藤井好江　宮崎奈緒美

桂萱地区

南雲洋一　新井規之　田村裕喜夫　佐藤一男
吉村知紗　伊藤昌司　町田治恵

永明地区

川島松水　栗本直樹　小暮ゆみ子　石原陽子　清水和彦

城南地区

鹿沼　茂　高柳賀一　須藤広幸
岩上清美　中澤昭弘

上川淵地区

大島定一　狩野教治　片桐清志
岡本まゆみ　松本　淳　片貝ひさ子　関口治重

下川淵地区

栗原正志　岡本美由紀　井田泰文

東地区

町田和也　大塚久明　牛込和治
水原智華子　富岡和代　田部井富美子　飯田　薫

元総社地区

春山　明　作宮　朗　木暮博明
大磯いづみ　宮下礼子

総社地区

吉田顕彦　矢島静代　新木由美　片桐雅之

清里地区

神保尚紀　蜂須優子　有坂一雄

大胡地区

吉田孝行　木島信行　三輪いずみ　関口詠子
田口亮一　千葉陽子

宮城地区

六本木繁　引田正二　前原晃子

粕川地区

太原美幸　松村　学　中島隆志
吉原千香子

富士見地区

新井　悟　関口　亨　品川貞夫　関口敦夫
井坂由香　内田清美　須藤誉子

央南ブロック　央北ブロック　北部ブロック　東南ブロック　西部ブロック　東北ブロック

まえばし 回覧 スポーツ推進委員 Vol.94 だより

●発行：令和５年12月１日　●発行者：前橋市スポーツ推進委員会　●編集：広報部　●事務局：前橋市スポーツ課　●電話：027(898)6990 直通

新しい風に向かってスポーツ推進委員としてできること

この３年間、全国的に新型コロナウィルス感染防止のため、多くの事業が中止を余儀なくされました。

この間、前橋市でも予定されていた様々な行事が中止となってしまい、誠に残念な思いでしたが、ようやく、新しい風が吹き始めてきました。

大規模なスポーツイベントやプロスポーツの開催が可能になり、市内においても、開会式や閉会式を工夫したり、選手の集合のしかたや、観客場所の見直しを行うなど、それぞれの地域で知恵を出し合いながら行事に取り組み、大いに盛り上がり成功裏に開催できたと伺っております。

生活習慣の中に運動・スポーツを取り入れることが大切なことは、皆さんも十分承知をしていることと思いますが、この新しい風に乗って、私たちもできることから改革し、実践していくことが大切です。

今期の巡回スポーツ教室では、室内競技のボッチャと屋外競技のモルックを取り上げて、普及活動を進めていきます。

これからも、皆様が健康で明るく、生き生きした生活を送れるよう、スポーツ推進委員会としても活動していきたいと思います。

前橋市スポーツ推進委員会　会長　蜂須　聖司

令和４・５年度　前橋市スポーツ推進委員会　役員の紹介

会　長…蜂須　聖司
副会長…酒井　一雄　岩上　清美
内田　清美　栗本　直樹
富岡　和代
会　計…後藤祐美子　藤井　好江
監　事…品川　貞雄　安田　智子

【専門部】
広報部長……黒田　侑
研修部長……伊藤　昌司
調査研究部長…丸山　堅也
指導部長……髙橋　實

【女性委員会】
委員長……塩原　千里

【ブロック】
央南ブロック長…野口　安博
央北ブロック長…村岡　隆之
北部ブロック長…須川　良治
東南ブロック長…関口　治重
西部ブロック長…大塚　久明
東北ブロック長…太原　美幸

第58回群馬県スポーツ推進委員研究大会開催

令和５年７月15日（土）に、第58回群馬県スポーツ推進委員研究大会が高崎市主管で盛大に開催されました。

本研究大会は、午前に高崎市文化会館ホールにて式典及び講演会が、午後は浜川体育館で実技研修が行われました。

当日は、県内の各市町村から、総勢410名のスポーツ推進委員が参加し、県スポーツ推進委員協議会会長であり、前橋市の会長でもある蜂須会長からご挨拶をいただきました。

また、20年及び10年表彰も行われ、前橋市からは20年表彰５名、10年表彰９名の方々が表彰されました。

県研究大会会長挨拶

県研究大会講演会

講演会では、有名企業のスポーツ競技トレーナーとして実績のある、ふるかわマッサージ療院の院長による､｢スポーツ界を渡り歩いてきた男が語るこぼれ話｣を拝聴し、若い頃に競技を行ってきた一人として、大変感心させられた反面、数々のこぼれ話に、会場の皆さんも笑みが出た講演会となりました。

午後の部では、浜川体育館に移動しての実技研修として、さいかつぼーるの実技研修を行いました。さいかつぼーるは、平成20年に埼玉県埼葛地区で考案されたスポーツで、バドミントンコートを使用し、１チーム５人で行うスポーツです。

ボールはおにぎり型のビニール製のボールで、ルールはバレーボールに似ていますが、相手チームのサーブや、返球されたボールを必ずワンバウンドさせてからレシーブし、１回で相手チームに返球することはできません。

実際に体験してみると、ボールがおにぎり型のため、予期せぬ方向に弾むため体が反応せず、自然と笑顔があふれ、１セットが終わる頃には、汗びっしょりになりました。

さいかつぼーるは､体格や年齢､性別にハンディを感じる事なく楽しめる競技ですので、皆さんも機会があれば、ぜひ体験してみてください。

さいかつぼーる

本大会で各市町村の推進委員の方々と交流し、前橋市及び地域におけるスポーツの普及のため、今後もより積極的に活動し、自らも楽しみながら活動していきたいと感じました。

桃井地区　スポーツ推進委員　吉尾　文仁

群馬県スポーツ推進委員表彰を受賞して

第58回群馬県スポーツ推進委員研究大会において、20年表彰を頂くことが出来ました。

これも、ひとえに周りで支えてくださった地域の皆様や、多くの仲間や家族のご協力のおかげよるものと、心から感謝申し上げます。

十年一昔といいますが、もう二昔もたっており、気持ち的には始めた時のままですが、20年たつと体力的には大分落ちてきていることを実感いたします。

この間に、４つある専門部のうち３つの専門部長を経験させていただき、現在も指導部長を務めています。多くの方と知り合い、新しいスポーツとの出会いもありました。

県研究大会表彰

今後もスポーツを通じ自分も楽しみながら健康に気を付けて地域の方々が心身とともに健康で過ごせるよう活動を続けていきたいと思います。

南橘地区　スポーツ推進委員　高橋　　實

モルックの紹介

モルックは、フィンランド発祥のスポーツで、約10年ほど前から日本でも行われるようになりました。

12本のスキットルという木製のピンを、モルックと呼ばれる木製の棒で倒し、点数を争い先に50点ピッタリになった人（チーム）が勝ちとなります。

スキットルが複数本倒れた場合、その本数が得点となるのですが、１本だけ倒れた場合は、倒れたスキットルに書かれている数字が得点となります。

そのため､50点になる作戦として、１本倒して大きい得点を狙うか、複数本でコツコツ点数を積み重ねていくか、という頭脳戦にもなります。

木製のモルックは、意外と重くて思ったところに投げられないため、うまくいった時には歓声も上がり、盛り上がります。

屋外での軽スポーツなので、年齢を問わず取り組むことができ、楽しく体を動かすことができます。

皆様も機会がありましたら、是非、体験してみて下さい。

岩神地区　スポーツ推進委員　黒岩　瑞恵